

オプトアウト文書	単機関研究用
臨床研究承認番号	2-023199-00

作成日： 2023年8月3日（第1版）

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。  
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

## 1.研究課題名

有痛性腹壁転移に対する動脈化学塞栓療法の有効性の検討

## 2.研究の目的

癌などの転移により、痛みを伴う腫瘍が腹壁に存在する場合、薬物療法による疼痛緩和は十分でないことがあります。痛みのコントロールが不十分であると、生活の質（QOL: Quality of Life）の低下に繋がります。腹壁の腫瘍に対する動脈化学塞栓療法（腫瘍を栄養している血管にカテーテルという細い管を入れ、カテーテルの管から抗癌剤および塞栓物質を注入する治療法です）は疼痛を緩和する可能性があります。その効果に関する報告は乏しいです。動脈化学塞栓療法の疼痛緩和の有効性の検討は、疼痛コントロールの新たな選択肢となる可能性があり、意義があると考えられます。

## 3.対象となる方

2022年4月1日～2024年12月31日に当院で有痛性腹壁転移に対する動脈化学塞栓療法を受けられた方

## 4.研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、合併症、既往歴、初回診断日、身体所見（血圧・脈拍・体温）、血液検査といった臨床検査値、治療前後の疼痛やQOLの変化、治療に伴う有害事象

## 5.試料・情報の利用方法

上記項目を、手稲溪仁会病院放射線診断科に集約して解析を行います。いずれも、診療の中で得られたものであり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

## 6.研究期間

実施許可日～2025年3月31日

## 7.個人情報の取り扱い

本研究で利用する情報等からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で研究成果が発表されます。取り扱う情報等は、研究責任者が責任を持って厳密に管理します。

## 8.お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

手稲溪仁会病院 放射線診断科 担当医師 鈴木 純

オプトアウト文書	単機関研究用
臨床研究承認番号	2-023199-00

〒006-8555 札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-40  
TEL : 011-681-8111 (代表) FAX : 011-685-2998

研究責任者：手稲溪仁会病院 放射線診断科 鈴木 純